

教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
国語	言語文化	3	1	全学科・必履修

科目の概要	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成する。		
学習目標	(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		
教科書	高等学校標準言語文化（第一学習社）		
副教材等	書いて覚える漢字練習ノート（京都書房）		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間5回の定期考査</li> <li>・ワークシートの内容</li> <li>・授業への取り組み状況</li> <li>・ノートの整理状況</li> <li>・漢字テキストへの取り組み状況と休み明けテスト及び小テストの結果</li> </ul>		
担当者より（注意事項等）	国語学習の目的は、言語による相互理解をはかり、より良い人間関係を築き、自身を成長させることです。そのためには日頃の学習が欠かせません。したがって家庭学習・読書等を通じて、日頃から論理的思考や共感・想像する力を伸ばすため、訓練を怠らない必要があります。		

◎年間学習計画

学習内容	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
小説	○	○		○	○					○
詩			○							
短歌・俳句							○			
古文		○	○					○	○	
漢文					○	○			○	